

「第四次発掘調査」の報告

好天に恵まれ澄み切った日ではじまった第四次発掘は、暑い日も寒い日もありました。締めくくりの調査と呼びかけましたが、うまくしめくれたのでしょうか。第三次発掘調査と同じようにていねいに掘り進める「中央セクション北側の発掘区」と、少人数で早く掘り進めF層を先行発掘する「中央セクション南側の発掘区」というように分けて進めたのが、今回の発掘の特徴でした。

4月23日(土)第四次発掘調査第1日目 晴れのち曇り

良く晴れ渡った朝になりました。結団式・開始式には多賀町教育委員会の教育次長と生涯学習課長に来ていただいてご挨拶いただきました。続く団長の挨拶のあと、新しく加わっていただいた人もいるので全員の自己紹介をしました。事務局の説明、専門班の「足跡化石班」と「植物化石班」による学習会で45分が経過しました。

夏のような暑さの日で、去年度の反省から「こんな日は授業の1時間の長さでないと体がもたない」と、日程は50分発掘－10分休憩の6時間授業のスタイルをとりました。

今回の四次発掘では中央セクション北側の発掘区に中心をおいて、「E層下のノジュールの下の部分＝【E層下部層】をしっかりと掘る！！」じっくりとみんな取り組んでいくと、植物、咽頭歯などが出てきました。久しぶりにたくさんの方が集まってワイワイと発掘らしいいい雰囲気が出てきます。

一方、中央セクション南側の発掘区はより下の【F層】、ここは少人数で骨化石を目当てにやや大きく掘るやり方です。

足跡化石班は東端の面からシカの足跡化石をいくつか調べ、剥ぎ取りも数日前にしましたが、この日は北側のグリッド6あたりを丁寧に調べました。

午後の3時間は雲がかかってきて少し涼しくなりました。

去年の三次発掘から1年ぶりの本格的な発掘再開、事務局は準備不足でスタートしましたが、始まったら皆さんのご協力でスムーズに運ぶことができました。

参加者…はしかけ：2名 発掘お助け隊：3名 専門班：9名 多賀町発掘隊：2名 事務局：4名



4月24日(日)第四次発掘調査第2日目 晴れ

9時すぎ開始。団長の挨拶のあとこの日が初日のメンバーの自己紹介から始めました。団長からは、29日午後実施するイベント「化石フェスティバル親子化石発掘体験」の説明で、みなさんに「ご協力いただきたい。」というメッセー



ジが伝えられました。

事務局から今回の第四次発掘の冊子の説明などが始まったころには、昨日からのメンバーは降りて掘り始めていて、何やら騒ぎの声が聞こえます。何か化石が出ました。そうです。ワニの歯でした。化石は、上で並んでいるみんなの前に持ってこられ、回して見ることにしました。これを見て「ものすごい元気が出てきた！！」

発掘地へ降り、地質班から地層と掘り方、事務局から標本番号の書き方の説明などで50分(1時間目)は経過しました。暑い日だったので50分-10分の授業に合わせた日程で掘りました。記録は、事務局と団長が中心に書きました。11時40分頃、グリッド7と12の境界の壁際(前日に骨が出たところ)で骨が出ました。昼休みは3時間目と4時間目のあいだ(12:00-13:00)です。休み時間がきても地質班に、地層の壁の前で地層の質問をするはしかけのメンバーの姿が見られました。



午後の5時間目から中央セクション南側の発掘区の【F層】も掘ることになり、はしかけの2人がつるはしを使った大割りを始めました。

学習会は発掘が全部終わって後片付けのあと専門班の脊椎動物班から、前日とこの日に出た骨化石と、現生のニホンジカの骨とを使ってのお話でした。前日23日に小動物の骨だと思っていたものは結局シカの肋骨であることがわかりました。16時15分頃に暑かった発掘の1日を終わりました。



参加者…はしかけ：7名 発掘お助け隊：0名 専門班：7名 多賀町発掘隊：2名(+短時間2名) 事務局：4名

4月25日(月)第四次発掘調査第3日目 晴れのち曇り

博物館は休館日、文化財センターは早朝から仕事をしています。発掘現場は少人数で発掘しました。23日24日に出た骨の続きをさがすつもりで中央セクション北側の発掘区は北側の壁付近のグリッド7と12に集中して3人入りしました【E層下部層】。中央セクション南側の発掘区【F層】は1名で大掘りをしました。



足跡化石班は北東側の平面で作業。

お昼休みの時間には学習会、脊椎動物化石班から咽頭歯の化石の話、去年の展示「発掘された180万年前の多賀」の写真を使っていただきました。



午後暑く、発掘が続きました。

参加者…はしかけ：1名 発掘お助け隊：0名 専門班：2名 多賀町発掘隊：0名 事務局：3名

4月26日（火）第四次発掘調査第4日目

快晴

朝から風も少なく実に暑い日でした。人数が増えました。団長挨拶「地層に平行の斜めの平面掘りを心がけるように」ということですのですぐにグリッドに入りました。今日も50分-10分の時間割にしました。フジの花、柳の花新緑の季節ですが、外は猛暑でした。

次の休憩では学習会「今までの復習」でした。

午前中の発掘から標本ビンやタッパウエアが足りないということで琵琶湖博物館に連絡してお願いしたり、事務局の多賀町立博物館の収蔵庫のビンを持ってきたりで何とかかなりそうでした。

この日の発掘は少人数だったので、中央セクション北側の発掘区【E層下部層】ではそれぞれに散らばってみんなが掘りました、中央セクション南側の発掘区【F層】がわは1名。足跡化石班も29日のイベントの説明用で足跡化石を型どり（剥ぎ取り標本に）しました。

きょうも好天、「どっかで雨が降って休めるかなと思ってたが、へばってきた、明日もう1日・・・」とは団長の「締め」の挨拶でした。

参加者…はしかけ：1名 発掘お助け隊：1名 専門班：4名 多賀町発掘隊：1名 事務局：4名



4月27日（水）第四次発掘調査第5日目

曇りのち雨

曇り空で、とても涼しい日でした。少人数なのですぐに発掘開始。この日は75分-15分くらいを基本にしても気にならずに発掘できました。

中央セクション北側の発掘区【E層下部層】は4名。グリッドのあちこちに散らばりました。静かな発掘でしたが、昆虫の専門班が来たからかG7のほうで昆虫が集中して出ました。

中央セクション南側の発掘区【F層】は1名で、グリッド15から次々に貝が出てきます。団長は29日の親子化石発掘体験のパネル置き場設置工事でした。短時間で本格的なパネル置き場ができました。

学習会は昆虫化石班に去年の展示「発掘された180万年前の多賀」の写真を使ってお話を聞きました。古琵琶湖層群からの昆虫化石は初めてのものが多くこの発掘でも初めてわかることが多いということで、ぜひ新しいものをたくさん見つけましょう。



14時50分頃避難が必要な雨になりここで調査をやめ、15時10分頃解散。

参加者…はしかけ：1名 発掘お助け隊：0名 専門班：2名 多賀町発掘隊：0名 事務局：3名（+博1名）

4月28日（木）第四次発掘調査第6日目 雨で中止

4月29日（金・祝）第四次発掘調査第7日目 風があつて肌寒い 曇り

発掘現場には水がたくさん溜まっていたのですが、団長が早起きして朝8時に水抜きを始めて整備にあたっていただきました。9時15分、皆が揃わないまま開会をしました。現場の水は依然多いので10時前まで午後のイベントの打ち合わせをし、10時から掘り始めました。



11時頃ようやく全面水が引いて広がって発掘ができました。

お昼前の学習会は古土壌の話をお伺いしました。お昼休みが終わっても現場の壁を使つての学習会が続いていました。



そして、13時20分発掘プロジェクトのメンバーが並んで迎える中、「体験」の親子がやってきました。「親子化石発掘体験」の最初の説明中に、発掘現場ではコイの咽頭歯が見つかり、さっそく体験参加の親子に化石を見せようといったホットな話題ができました。親子を班分けして、はしかけと発掘お助け隊の方にA班、B班、C班の班長になってもらって30分ずつの体験メニューです。

Point1「古琵琶湖層と多賀の発掘地の化石の話、23年前の発掘現場の見学、四手火山灰層とその時代、発掘現場の地層の傾きの話など」、



Point2「足跡化石の見学説明を聞いたあと、発掘したあと捨てた粘土でできた粘土の山 Y-04 と G9・G14 からふたたび化石をさがす」、



Point3「中央セクション南側の発掘区に入り、発掘現場の地層 F 層から化石をさがす」というイベントでした。



体験の親子はみんな熱心に取り組んでおられました。体験のおわりには、最初集合したブルーシートに戻って、採集した標本の瓶づめや、標本ラベル貼りをしてもらいました。そして、15時45分頃、全員で写真を撮って解散しました。



午後のイベント時にも「参加者に発掘調査している姿を見てもらう」ということで中央セクションの北側の発掘区では古代ゾウ発掘プロジェクトのメンバーに発掘を続けてもらいましたが、ここでも、いろいろと成果が上がりました。

終了後、発掘プロジェクトのみなさんで後始末。たくさんのもを発掘現場に持ち込んでいたのですがみんなの後始末すると片づけも早かったです。

反省会はイベントの反省会と発掘の反省会を両方して 16 時 30 分頃終了しました。



参加者…はしかけ：2名 発掘お助け隊：2名 専門班：8名 多賀町発掘隊：2名 事務局：4名

4月30日（土）第四次発掘調査第8日目

晴れ



9時までにたくさんの人が集まっていただきました。団長の挨拶で始まり、9時20分から掘り始めました。

中央セクション北側の発掘区【E層下部層】には多くの人が入り、前日はイベントだったのですが、この日はじっくりと集中して、みんな和気藹々と掘ることが出来ました。

中央セクション南側

の発掘区【E層下部層】グリッド4や9あたりの大堀りは1名で取り組みました。また団長はパネル設置のくい撤去作業からのスタートでした。

朝は涼しかったのですがだんだんと暑くなってきました。この日も50分—10分の授業スタイルの時間割でいきました。

休憩はテントの日陰がうれしい。



学習会は午後の5時間目の休み時間中に貝化石班に20数年前の工業団地造成

時の四手丘陵の調査の話やら四手で空白部を埋める貝化

石が出て来ることなどを聞きました。この日はじっくりと発掘ができたので、化石数は今回の最多でした。

中央セクション北側の発掘区【E層下部層】では、どの区画でも多種多様な化石を得られたことが特徴です。咽頭歯が特に多く、同定が可能なほど状態の良いものもありました。直接にお話を聞いたクセノキプリス亜科やコイの咽頭歯がはっきりと観察できたのは良かったと思います。またも貝の学習会の直後に、状態の良いカラスガイの化石が出てきて、直前に学習した化石がでてくるという事態が続きました、明日は朝一で団長にアケボノゾウのお話をしていただきゾウ化石を見つけたいなという話になりました。

参加者…はしかけ：5名 発掘お助け隊：0名 専門班：7名 多賀町発掘隊：1名 事務局：3名（+博1名）

5月1日（日）第四次発掘調査第9日目

快晴

最終日になりました。朝から晴れ渡り快適な日でした。この日も暑そうなので50分-10分の授業時間ペースを基本に行動しました。

1時間目の休み時間は、前日の学習会にならってアケボノゾウのお話を聞いたらいいことがあるのではと、団長から23年前の最初の切歯（キバ）の化石の発見の経緯の話と、その掘り出されたキバの化石を見てそれにタッチして——— さあゾウを掘り当てようと皆、意気込んで取り組みました。



2時間目の休み時間には、今回の四次発掘で掘った化石をみんなでじっくり観察しました。

発掘も最終日、中央セクション北側の発掘区【E層下部層】で2班に分けて取り組んだのですがある程度の数の標本が採集できました。

中央セクション南側の発掘区【F層】の大割りは3名で取り組み、土壌班はE層上のノジュールのあたりの“地表だったところ”に線をつけて、詳しい観察をしました。



現場の整備、テント4張りの撤収、後片付けを手際よくやっただいて、まとめの会をしました。専門班の方々のこれまでのまとめ、ひとりひとりの感想を話していただき、団長の今後に対する見通しの話で締めくくりました。



この日は、特別参加として空からの発掘の様子を撮影に来ていただきました。

参加者…はしかけ：4名 発掘お助け隊：2名 専門班：9名 多賀町発掘隊：1名 事務局：4名
第四次発掘調査の参加者の累計はこの8日間で 116名+4(博物館事務局) 120名でした。

参加のみなさんの感想

- ・ウグイスの声を聞きながらさわやかでした。午前中のみ参加でしたが、いろいろ勉強できて楽しかったです。
- ・近くで骨の化石が見つかっていてテンションがあがったが、自分ではあまり見つけられなかった
- ・咽頭歯を2つも発掘できたのがとてもうれしかった。次もどんどん掘って行ってより多くの化石を見つけない
- ・たくさんの方とたのしく作業ができました。植物の化石をたくさんみられてうれしかったです
- ・(29日の親子化石発掘体験) 子ども達と楽しく発掘を楽しむことができた。いっしょに子どもを手つだって大きなかたまりを割った時、貝が出て、思わず”出ました”とさけんでしまった。親子共々満足されて帰られた姿が印象に思いました。
- ・調査最終日で、いいお天気で、みなさんといっしょで、いろいろなことを思い出しながら楽しく作業ができました。いんとうしやむしや、植物のたねのようなものなど、小さいけれどすてきな化石をたくさん見ることができました。みなさんと化石をみせあったり話しあいながら考えたのも楽しかったです。ありがとうございました。
- ・くじけそうになると形のあるものが出て、一日あっという間に1日がすぎました。カラスガイの出る所からゾウが出る、その言葉を信じてもう1日がんばります。
- ・最終日ということでしたが骨やゾウはとれず残念でした。短い期間の中、二日間しか発掘できずとても残念でした。またこのような機会があれば是非とも参加させていただきたいです。
- ・みんなが協力して調査を終了でき良かったと思います。また機会がありましたらよろしく願います。
- ・5日間の参加でした。残念ながら「大物」は出ませんでした。そこそこいろいろな物が出せたと思います。「第5次」があるかどうかわかりませんが、次はゾウが出ればいいですね

第四次発掘調査では毎日の発掘現場学習をしました。そのテーマをまとめると次のようになります。



23日(土)朝：足跡化石・植物化石

24日(日)朝：植物化石、午後：脊椎動物化石

25日(月)昼：咽頭歯

26日(火)昼：これまでの化石、復習

27日(水)昼：昆虫化石

29日(金)昼：古土壌

30日(土)昼：貝化石

1日(日)午前：アケボノゾウの切歯、これまでの化石

第四次発掘調査で発掘した化石は専門班を中心に研究を深めます。4月19日からの準備発掘の採集標本を含めると

			V	I	S	B	H
			脊椎動物化石	昆虫化石	貝化石	植物化石	その他
中央セクション の北側 (G7G12G8G1 3の斜面)	E層上部層		1	0	0	2	1
	E層下部層		67	65	53	121	4
	F層		0	0	0	0	0
		層準不明		1			
中央セクション の南側 (G9.G14.G19)	E層上部層		0	0	0	0	0
	E層下部層		0	0	0	0	0
	F層		4	0	15	16	0
		合計	72	66	68	139	5

脊椎動物化石： 72点、昆虫化石：66点、貝化石 68点、植物化石：139点、その他：5点
計 350点でした。